

# ナチュラルガーデンの制作

フラワーファクトリ科 園芸デザイン部 2年 大森一慶

「ナチュラルガーデン」は現在において、ガーデニングのトレンド（流行）となっているが、その定義は曖昧である。日本において、多くのガーデナーは見よう見まねでナチュラルガーデンの制作管理を行っているのが実態であり、ナチュラルガーデンの定義は確立していない。オリジナリティのあるナチュラルガーデンの制作を行い、ナチュラルガーデンの定義の確立に挑戦した。

## 外部講師の指導を受けてナチュラルガーデンの制作を行う

12月に、外部講師（BASE BOTANY 主催 藤井俊通氏）を招聘して、ナチュラルガーデンの制作技法を学んだ。



## ナチュラルガーデンの制作の手順



① 整地

② 配置

③ 植え込み作業

制作手順であるが、① 整地を行う。植栽予定地をよく耕運して、バーク堆肥・遅効性肥料（マグアンプK）をすき込みよく混ぜる。② 完成の形を予想して植栽予定植物を配置しする。配置は3角形になるようにす。③ 植え込み作業を行う。植え終わったら花壇の表面の土が、平らになるようにする。植え終わったらバーク堆肥でマルチングを行う。



## ナチュラルガーデンについて

日本人の多くは、花がないと庭ではないと考える傾向にある。ナチュラルガーデンは葉（グリーン）を楽しむと言う事が重要な要素の一つになっている。この考えを尊重しながら、花をどれだけ取り入れる事が出来るかが、ナチュラルガーデン成功の要因になると考えている。